

平成30年度町政懇話会 議事概要

日 時：平成30年6月20日（水）
10時00分～11時30分
場 所：生涯学習センター

出席者：間宮町長、井上副町長、夏苺教育長、矢吹防災安全室長、米山生活環境課長、井上防災安全室主幹、内藤生活環境課副主幹

事務局：湯川町民課長、清水副課長、皆木主幹、柏木主任主事

参加者数：9人

1 開会

町民課長より開会のあいさつ

2 町長あいさつ

間宮町長よりあいさつ

3 出席者紹介

出席者よりあいさつ

4 テーマ別説明

(1) 土砂災害・洪水ハザードマップについて 防災安全室長より説明

(2) ごみの減量化について 生活環境課長より説明

【質疑・応答】

- 地震が起きてダムの崩壊や河川の決壊時の浸水想定はどのように考えているのか？
→ 決壊を想定の準備はしていないが、三保ダム管理事務所ではダムの耐震や対策を講じている。ダムの決壊など想定を超える情報提供は管理事務所からはない状況である。町から県に質問してもどんな地震でも耐えることができる旨の回答しかもらえない。
- もし、ダムが決壊した時の大井町までの到達時間は把握しているのか？
→ 現在は把握していないので、確認しておく。
- 浸水エリアに水源地が含まれているが、対策はどのように考えているか？
→ 具体的な対策はまだないが、認識はしている。地震に対する施設の強度は確保されている。被害のない他の施設との連携を図りながら、給水していく。今後、調査していきながら検討していく。
- ごみ排出で県内22位と説明があったが、その分析・比較はどのようになっているのか？都市部では、各家庭からのごみの出し方はいい加減に行われていると思われるが、大井町ではちゃんと分別し

ていると思うのにどうしてこのような結果になっているのか？

→ 今日、この結果を知ったので、まだ分析等に行っていない。ただ、市町村によって分別の仕方は違うと思うので、単純に比較ができるか疑問である。

○ 大井町の教育委員会は大丈夫なのか？いじめや震災もあり、馴れ合い、内部での隠しなど、大人の中でもいじめが無くならないのに子どもの中でも無くなるはずがない。教育委員会はいじめを無くすというのは、言い過ぎだろう。現場からの情報はちゃんと上層部まで伝わっているのか？

→ 教育委員さんなどで総合教育会議を開催し、情報公開はしている。また、教育委員会としては、教育現場とは連絡を密に行い、どのところで問題解決していくか、検討対応している。町長としても報告・連絡・相談するように言っている。

○ 町のホームページがリニューアルされたが、どのような意図であのようなトップページとなったのか？どうしてメニュー画面をあのようにしたのか？

→ アクセシビリティに配慮したホームページにした。また、スマホ対応にもした。このようなことから現代ではメニューバーを隠すことが多くなってきている。時代の流れで変わってきている。

5 閉会

井上副町長より閉会のあいさつ